

平成30年度(2018年度)

管理事業名	花とみどりの情報センター事業			総合計画の体系	第5章 環境を守り育てるまちづくり 第2節 自然と共生するまちづくり
主な歳出予算科目	一般会計	(款) 8	土木費	(項) 5	都市計画費 (目) 8 花とみどりの情報センター費
部局名	土木部	予算執行所属	公園みどり室		
予算大事業名	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名				
<p>花とみどりの情報センター管理事業 千里ニュータウンプラザ施設管理事業</p> <p><b>事業の目的と概要</b> (目的) 花とみどりに関する情報の普及を図るとともに、花とみどりにふれあう市民相互の交流の場を提供し、もって緑化意識の高揚に資することを目的に、千里花とみどりの情報センターと江坂花とみどりの情報センターの2館を設置し、指定管理者制度により運営しています。 (概要) 江坂花とみどりの情報センター及び千里花とみどりの情報センターの施設管理経費</p>					

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	成果指標の定義
緑化相談件数	件	1,233	1,139	929	花とみどりに係る相談件数(平成30年度目標 1,000件)
みどりのまちづくりシンポジウム等参加者数	人	-	147	130	
成果の説明	<p>・各種展示会や出張を含めた講習会、緑化相談、花と緑のフェアの開催などに取り組んでいます。 ・平成28年度(2016年度)から、千里花とみどりの情報センターでは、みどりに関する多様な主体との連携事業や調査研究活動により、調査・研究を通じて情報発信を行うみどりのまちづくり実践型シンクタンク化を進めており、平成29年度からみどりのまちづくりシンポジウム等を開催しています。</p>				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成28年度	平成29年度 A	平成30年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	78	63	47	△15
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	30	15	19	3
経常収入 小計(a)	108	78	66	△12
給与関係費	11,100	11,056	11,070	14
物件費	40,088	39,755	40,662	907
維持補修費	1,296	18,373	12,325	△6,047
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	-	-	-	-
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	17,471	17,471	17,471	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	927	940	980	40
退職手当引当金繰入額	749	700	844	145
支払利息	2,913	2,728	2,543	△185
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	74,544	91,022	85,896	△5,127
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△74,436	△90,944	△85,830	5,115
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△74,436	△90,944	△85,830	5,115
一般財源充当額	66,494	83,080	77,750	△5,331
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△7,941	△7,864	△8,080	△216

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
物件費	指定管理委託料 32,430千円 光熱水費 1,994千円 千里花とみどりの情報センターの維持管理費 5,323千円
維持補修費	江坂花とみどりの情報センター 空調設備改修 9,114千円 可動間仕切改修 2,106千円 電気設備修繕 1,105千円

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	平成28年度	平成29年度 A	平成30年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	108	78	66	△12
行政サービス活動支出	57,294	73,849	68,587	△5,262
行政サービス活動収支差額	△57,186	△73,771	△68,521	5,250
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	80	80
財務活動支出	9,309	9,309	9,309	-
財務活動収支差額	△9,309	△9,309	△9,229	80
収支差額 合計	△66,494	△83,080	△77,750	5,331
一般財源充当額	66,494	83,080	77,750	△5,331
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	(行政サービス活動収入)会議室等使用料 47千円 講習会参加負担金 19千円 (財務活動収入)千里ニュータウンプラザ災害復旧事業債 80千円
----------	--

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
利用者1人あたりのコスト	平成28年度	55,817人	1,336円	年間利用者数を基に算出しています。平成29年度は江坂の展示室の空調故障に伴う一時利用制限により利用者数減少と維持補修費が増加し、単位あたりコストが増加しました。平成30年度も、講習室等の空調故障が生じましたが、利用者数は回復しました。
	平成29年度	39,187人	2,323円	
	平成30年度	54,559人	1,574円	
	平成28年度		円	
	平成29年度		円	
	平成30年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成29年度末 A	平成30年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成29年度末 A	平成30年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	10,249	10,288	40
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	940	980	40
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	504,972	487,501	△17,471	その他流動負債	9,309	9,309	-
土地	-	-	-	固定負債	131,188	121,758	△9,430
建物・工作物	504,972	487,501	△17,471	地方債	-	80	80
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	10,173	9,971	△202
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	その他固定負債	121,015	111,707	△9,309
有形固定資産	-	-	-	負債の部合計	141,437	132,046	△9,391
土地	-	-	-	純資産	363,535	355,455	△8,080
建物・工作物	-	-	-	重要物品	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	図書館資料	-	-	-
重要物品	-	-	-	投資その他の資産	-	-	-
図書館資料	-	-	-	出資金	-	-	-
投資その他の資産	-	-	-	長期貸付金	-	-	-
出資金	-	-	-	基金	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
基金	-	-	-	その他債権	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	資産の部合計	504,972	487,501	△17,471
その他債権	-	-	-	負債及び純資産の部合計	504,972	487,501	△17,471

III 財務構造分析

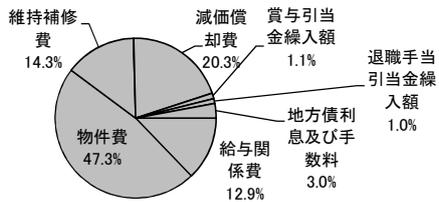
▽人にかかるコストの内訳

事業従事人数	常勤・再任用 月平均	非常勤 月平均	臨時雇員 年間従事延日数	審議会委員等 実人数	合計(千円)
1.5人	1.5人	人	日	人	12,894
給与関係費等	12,894千円	千円	千円	千円	12,894
内、時間外勤務手当	277千円				

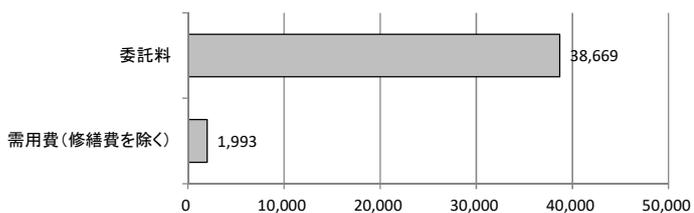
貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
建物・工作物	花とみどりの情報センター 建物減価償却による17,471千円の減

▽経常費用の構成割合



物件費の内訳(単位:千円)



▽施設の概況

施設の名称	江坂花とみどりの情報センターほか
取得年月日	平成8年4月1日
建物・工作物の取得価額	873,541 千円
建物・工作物の減価償却累計額	386,040 千円
利用料金収入	47 千円

▽分析指標

分析指標	年度			差 B-A
	平成28年度	平成29年度 A	平成30年度 B	
施設維持補修費比率	0.1	2.1	1.4	△ 0.7
施設老朽化比率	40.2	42.2	44.2	2.0
受益者負担比率	0.1	0.1	0.1	0.0
徴収不能引当率	-	-	-	-
一般財源充当比率	99.8	99.9	99.8	△ 0.1
経常費用対公共資産比率	8.5	10.4	9.8	△ 0.6

【参考: 市保有施設全体の老朽化比率は56.2%】

IV 総括

▽分析結果の説明

経常費用の主なものにつきましては、物件費40,662千円(47.3%)、減価償却費17,471千円(20.3%)、維持補修費12,325千円(14.3%)となっています。物件費の内訳としては、32,430千円が指定管理委託料、1,994千円が光熱水費、5,323千円が千里花とみどりの情報センターの維持管理費です。江坂では施設の老朽化に伴う改修・修繕業務、千里でも、地震や台風による修繕委託料(千里ニュータウンプラザ全体)が生じました。減価償却により資産(建物)が減少しています。施設老朽化比率は44.2%で、市保有施設全体の老朽化比率56.2%と比較すると、12.0ポイント低くなっています。経常収入の主なものにつきましては、会議室等使用料47千円となっています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

江坂花とみどりの情報センターは平成8年(1996年)4月1日に、千里花とみどりの情報センターは平成24年(2012年)9月3日にそれぞれ開館しました。本施設の設置目的を達成するため、市北部の南千里及び市南部の江坂の2箇所地域連携を図ってきましたが、平成28年度(2016年度)から、施設の管理運営方針を見直し、千里花とみどりの情報センターは、みどりの調査・研究情報を通じたみどりのまちづくり実践型シンクタンク施設として、また江坂花とみどりの情報センターは、これまでの機能を踏襲した園芸緑化情報を通じたみどりの普及啓発施設として、2館が機能的に連携して管理運営を行っています。緑化相談件数は年々減少傾向にあることや、市民参加・協働によるみどりのまちづくりの実践を支援する必要性も踏まえ、今後、施設の機能、役割の検証とともに、効果的・効率的な管理運営を行っていく必要があります。また、江坂花とみどりの情報センターが入居する江坂公園複合施設は建設から20年以上が経過し、経年劣化が原因と考えられる修繕(雨漏り、空調設備、照明設備など)を随時行っていますが、設備故障により一時的に利用を制限しなければならない状況も起こっています。今後は施設全体の大規模改修も視野に入れ、市民サービスの維持を図っていく必要があります。